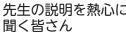
2023年6月発行 VOL.119

なびあ

公益財団法人長崎県国際交流協会 広報誌

令和4年度日本文化体験教室「折り紙でブローチを作ろう!」を開催しました!

2023年3月25日(土)、長崎県国際交流協会にて、長崎県に住む日本人・外国人を対象に、日本文化体験教室を開催しました。日本、中国、ウクライナ、マレーシア、ベトナム、ニュージーランドなど計 16名が参加しました。今回は、折り紙アーティストの宮本眞理子先生を講師にお迎えし、折り紙ブローチとハートのブローチ入れ、そしてよく飛ぶ紙飛行機の作り方を教えていただきました。宮本先生が、大きな折り紙を使って折り方を説明し、参加者は集中して初めての折り紙ブローチ作りに挑戦しました。細かい作業も参加者同士協力しながら、素敵なブローチを完成させることが出来ました!参加してくださった皆さま、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました!







皆さん、同じ形に なっていますか?









(公財) 長崎県国際交流協会

〒850-8062 長崎県長崎市出島町2番11号 TEL 095-823-3931/095-823-3929 FAX 095-822-1551/E メール nia@nia.or.jp



協会公式 HP



Facebook



令和4年度通訳ボランティアステップアップセミナー・災害時多言語ボランティア養成講座を開催しました!

2023年2月19日(日)、全国通訳案内士の上田ゆき子さんと外国人観光客役の留学生を講師に迎え、令和4年度通訳ボランティアステップアップセミナーを開催しました。今回は、旧香港上海銀行長崎支店記念館~グラバー園内の12スポットを順番に回り、通訳ボランティアの皆さんは、順番に観光スポットを英語でガイドし、講師からの質問に答えたり、アドバイスをいただいたりしました。講師の上田さんからは、完璧ではなくても、通訳ボランティアガイドの皆さんの長崎を愛する思いが一番大切で、その思いは自ずから外国人観光客にも伝わり、旅の満足度にも繋がるとのお話をいただきました。

グラバー園には、外国人 観光客の方が乗船してき たクルーズ船を、上から 見下ろせるスポットもあ りますよ♪



2023年2月20日(月)、(一財)熊本市国際交流振興事業団 事務局長 勝谷知美さんを講師にお迎えし、令和4年度災害時多言語ボランティア養成講座を開催しました。熊本地震の経験から見えてきた災害時の外国人支援についての講演後、「災害時の外国人支援 こんなときどうする?」と題し、災害時に直面する外国人相談事例について、グループワークを行いました。各グループ内では、市役所職員・ボランティアなど様々な立場から、避難所内で寄せられる相談について意見を出し合いました。

長崎県は外国人住民に加え、外国人観光客も多い地域柄、大規模災害時に外国人が直面する課題やその課題にどのように対応するか、また平時から何ができるのかについて、改めて考える機会となりました。



避難所では、外国人だからと特別ないするの・異などを理しているとを理している。 などを理しているで、 などを理しいるではでしている。 に手を差したが大切。



通訳・翻訳ボランティア、災害時多言語ボランティアを募集しています!

通訳・翻訳ボランティア

当協会では、国際観光船をはじめ観光目的で来崎する外国人のための通訳ガイドや、団体等の活動における通訳・翻訳などを行う通訳・翻訳ボランティアを募集しています。ご興味のある方は当協会までお問い合わせください!

<活動の種類>

- (1) ガイド:外国人の希望に応じて、長崎県内の観光案内等を行う。
- (2) 通訳:協会が主催・共催・後援する行事及び協会が紹介する機関・団体等の活動における通訳を行う。
- (3) 翻訳:協会及び協会が紹介する機関・団体等の依頼による翻訳を行う。

災害時多言語ボランティア

外国人には言葉や文化の違い、日本の災害に関する背景知識の少なさから、災害時の情報が伝わりにくいという課題があります。当協会では、大規模災害時に災害情報等の翻訳や外国人相談のための通訳を行っていただく 災害時多言語ボランティアを募集しています。ご興味のある方は当協会までお問い合わせください!

<活動の種類>

- (1) 通訳・翻訳:協会及び協会を通じた市町の依頼に基づく災害情報提供活動における通訳・翻訳を行う。
- (2) 相談支援:協会が行う外国人からの問合せ等への対応に対する通訳・翻訳を行う。

各ボランティアの募集要項や申込書は、当協会のHPよりダウンロードしていただけます。



ボランティア募集ページ

令和4年度日本語ボランティア養成講座を開催しました!



長崎県及び長崎県国際交流協会では、多様なライフスタイルを持つ外国人住民の皆さんが、日本語を学びながら地域住民の方とつながりを持つことができるよう、地域日本語教室の設置に取り組んでいます。地域日本語教室では、地域に住む外国人と日本人とが「やさしい日本語」を使って会話をします。外国人住民の皆さんが会話を通して日本語を学ぶことはもちろん、お互いに知り合い、集まる居場所としての役割も持っています。

2023年1月14日(土)から3月13日(月)にかけて、県内5市町(島原市・大村市・南島原市・長与町・新上五島町)にて、「地域日本語教室で活躍してみたい!」とご希望いただいた日本人の皆さんを対象に、日本語ボランティア養成講座を開催しました。

全5回の講座のうち、1回~3回目はオンラインで実施しました。「外国人住民の方と話をするにあたって大切にしたい視点」や「やさしい日本語」などについて講師の話を聞き、参加者同士でディスカッションを行うなどして、知識を深めました。

4、5回は1回~3回のオンライン講座で学んだことを活かし、各市町に分かれ、実際に対面で外国人住民の方と話す交流会型の講座を実施しました。講座では「自分の好きなもの」や「出身地」をお互いに紹介し合いました。講座参加者は、外国人住民に対してやさしい日本語や身振り手振りを使って一生懸命に伝えたり、外国人住民もスマートフォンや知っている日本語を使って出身地の食べ物や観光地等を紹介していました。

今回の日本語ボランティア養成講座には、5市町合計で約90名の方に申込をいただき、対面の講座では延べ約130名の外国人住民の方にご参加いただきました。今後は、養成講座参加者の皆さんを中心に、一つの居場所として、それぞれの地域に合った地域日本語教室の形を模索していく予定です。

― 県内5市町での養成講座の様子と参加者の声 ―

ずっと気になっていた近くに住んでいる外国の方々とどう話したらいいのか考えることや、実際に話すことができて、安心しました。(日本人参加者)





グループで話すことができていろいろなことも勉強になります。知らない場所も教えてもらって、とても楽しかったです。これからも来たいです。 (外国人参加者) このイベントは、行ったことのある言語学習のイベントで1番よかったです。〇〇さんは本当にいいパートナーでした!(外国人参加者)



日本に来て日が浅い方との会話の工夫を考えられた。「やさい日本語」のワードが、必要といて必要といて必要といている。

(日本人参加者)





世界でキラリ★JICA海外協力隊



マネム ュ オラエト Olsem wanem yu orate? どうしてる、元気?

大串 雄市 (おおぐし ゆういち) さん

【1995年(平成7年) 1次隊 バヌアツ共和国 野菜】



バヌアツ共和国は、オセアニア(南太平洋)にある、約100以上の島から成り立つ南北1200kmに長い島国です。メラネシアに属します。イギリスとフランスに同時統治されていたため、公用語は、英語、フランス語、ビスラマ語(現地の共通語)となっています。

私が配属されたのは、バヌアツの首都ポートビラから南へ約200Km離れたタンナ島でした。元々、ジャガイモの計画的な栽培や首都への出荷体制を整えるというような内容で、地方自治体への配属でした。ただ、要請当初と状況が変わっており、配属先が変わるというハプニングもありましたが、結果的に農業局への配属となり、農場管理や野菜の栽培調査という形に落ち着いたのでした。

バヌアツの主食は、タロイモ、ヤムイモなどのイモ類や、調理用バナナなどですが、特に首都では、パンや米なども食べるようになり、偏った食生活になる人々も出ている状況でした。そのため、野菜を摂る必要性や栽培方法を伝えることを現地のスタッフと行ってきました。言葉・技術・伝え方が未熟だった私を救ってくれたのは、Kava(カバ)を飲む習慣、そしてラグビーでした。バヌアツと言えば、Kavaといってもいいくらいなんです!

Kava は、コショウ科の多年生植物で、根の部分をすりつぶし、水で濾して飲みます。アルコールではなく、見た目も味も、泥水のような感じで、ココナツの殻の器に入れて、一気に飲み干します。味は、バヌアツ人でも不味い!という人もいるくらいですが、Kava Barがあるくらい親しまれており、伝統的なものでもあります。機会があれば、ぜひ一度、お試しあれ! Kavaを毎日のように一緒に飲むことだけでも、コミュニケーションを図ることができたといっても過言ではありません。もう一つ、Kavaを飲むとその効果から、話し方が穏やか・ゆっくりになるんです!話が聞きやすいから、会話もしやすかったですね!

また、Kavaだけでなく、ラグビーチームに参加することで、さらに友達の輪が広がり、言葉の壁がなくなるのが早かった気がします。私自身も様々な人と触れ合うことができ、良い経験ができたと感じています。

私がいた3年間で、どれだけのことが出来たのだろう?うまく技術を伝えられたのだろうかと考えることもありました。ただ、ずっとバヌアツで暮らす人にとって役に立つ事を精一杯考え、行動してきたと思っています。これからも、バヌアツで感じた家族の大切さ、自然や文化、人の魅力を伝えていきます!



現地スタッフと共に農場管理



ラグビーチームの仲間 セブンス優勝



地響きと力強い歌声、幻想的なお祭り

i Hola!

(スペイン語でこんにちは!)

JICAデスク長崎に新しい国際協力推進員さんが配属されました!



小田 智子(おだ ともこ) 【パラグアイ・音楽】

こんにちは! 2023年2月からJICAの長崎デスクに着任いたしました。2018年から2年間、日本の反対側にある南米・パラグアイで、音楽の先生として楽器を教えたり、楽譜の読み方を教えたりしていました♪これから、「長崎県の皆さん」と「世界」を繋ぐお手伝いをいたします!どんな小さな「興味・夢・疑問」も、一緒にお話ししましょう。JICAデスク長崎が、長崎県のみなさんにとって、夢を話せる・笑顔いっぱいになれる場所になればと思っています!ぜひ、出島交流会館1階に遊びに来てください!









JICAデスク長崎とは・・?

パラグアイでの活動の様子は、なぴあ 115 号 (2022 年 6 月発行) に掲載しています!

*JICA (独立行政法人 国際協力機構)って何?

日本政府による政府開発援助(ODA)の実施機関。

開発途上国の貧困・環境問題・感染症・紛争など、世界のさまざまな問題の解決に取り組んでいます。

*JICA デスク長崎って何してるの?

JICA海外協力隊の応募相談や、民間企業の海外展開の相談、自治体や教育機関との連携、学校などに 出向いての出前講座、国際交流イベントなどを行っています。

【お問い合せ先】JICA デスク長崎 国際協力推進員 小田 智子

【住所】長崎市出島町 2-11 出島交流会館 1 階(長崎県国際交流協会内)

[TEL] 095-823-3931 [E-mail] jicadpd-desk-nagasakiken@jica.go.jp





大﨑事務局長、新任のご挨拶

皆様、こんにちは。新しく事務局長に就任した大﨑です。



私は、長崎県にある2つの世界遺産の登録に関わってきました。世界遺産を守り受け継いでいくことは、国際交流を促進し、心のなかに平和のとりでを築いていく取組みにつながります。また、世界の人々と共に生きる国際的に魅力ある地域づくりにも寄与します。これらの経験も生かし、皆様のご支援・ご協力のもと、しっかり務めを果たしていきます。どうぞよろしくお願いします。

なお先般、新型コロナウイルス感染症の感染対策が緩和されました。当協会も、本県の国際交流・国際協力に貢献できるよう民間交流を積極的に支援してまいります。 皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

県民の皆さまの国際交流、多文化共生活動を応援します!

当協会では、2つの助成金事業(国際交流スタート支援事業・草の根国際交流支援事業)を実施しています。 助成金申請等の詳細については、当協会の公式HPをご確認ください!



即成全ペーミ

県内国際交流団体・協会からのお知らせ

日本語クラスのお知らせ(主催:日本語ネットワーク IN 長崎)

日本語クラスが始まりました!皆さまのお知り合いの外国人の方で、日本語を学びたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひご周知ください!

【日時】毎週土曜日(14:00~15:30) ※8月はお休みです。

【場所】長崎市役所2階市民利用会議室(長崎市魚の町4-1)【参加費】1,000円/月

【問合せ先】日本語ネットワークIN長崎 小松 美津子(TEL:0957-25-2605/090-9479-4180)

しまばらピースフード(出店者:しまばら半島国際交流クラブ)

島原市の夏の風物詩として開催される『土曜夜市』。

しまばら半島国際交流クラブでは、フードブースを出店し、ウクライナの郷土料理 "ボルシチ"を来場者へ無料で提供します。ボルシチを片手に、ご来場の皆さんで、ウクライナ国歌を含む世界の名曲を合唱しましょう!

【日時】2023年8月5日(土)19:00~21:00

【場所】島原市中堀町商店街アーケード(一番街商店街)

【問合せ先】小渕 見早(080-6029-8954)





長崎市国際交流員による国際理解講座(主催:長崎市国際課)

長崎市の国際交流員が出身国の文化や生活習慣など、毎月違ったテーマについて、日本語でお話しします。参加費は無料、予約・申込みも不要です。楽しく外国文化にふれてみませんか?お気軽にご参加ください。

【日時】毎月2回 18:30~19:30 (アメリカ・韓国 各1回ずつ)

【場所】長崎市役所2階多目的スペース(長崎市魚の町4-1)

※日程は毎月異なります。詳しくは、長崎市国際課のHPをご確認ください。



長崎市国際課 HP

学ぼう!遊ぼう!世界体験旅行! (共催:(公財)長崎県国際交流協会、長崎市立図書館)

小学生対象の楽しく遊びながら学ぶ国際理解講座です。グループに分かれて各国のブース(4~5ヵ国)をまわります。いろいろな国の言葉や文化、習慣を教えてもらいましょう♪

【日にち】2023年8月7日(月)13:00~15:00

【場所】長崎市立図書館(長崎市興善町1-1)

※お申し込み方法などの詳細については、当協会のHPでお知らせします。

第15回 ~語り合おう in Nagasaki~ 外国人による日本語弁論大会出場者大募集!

【日時】2023年10月14日(土)13:30~16:00

【会場】国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ(B2F)

【賞金】最優秀賞5万円、第2位3万円、第3位2万円、未来賞1万円 その他参加賞などあり

【問合せ先】(公財)長崎県国際交流協会(長崎市出島町2-11)

● TEL: 095-823-3931 ● E-mail: nia@nia.or.jp

【応募締切】2023年8月28日(月)必着

※出場資格や参加申込については当協会HPをご確認ください。



協会公式HP



外国人支援事業を応援してくださる賛助会員を募集しています!

賛助会員として長崎在住外国人を応援しています!

安達株式会社 扇精光ホールディングス株式会社

ヤナセ産業株式会社 FROM ながさき協同組合

長崎県青果移出商業協同組合

年会費 個人会員: 3,000円

法人会員:10,000円

※詳しくは、長崎県国際交流協会までお問合せください。